

平成 30 年 7 月
第 384 号



釜戸中閉校記念横断幕 6/13



本陣山登山道整備 6/3 (日)

登山道(3 コースと尾根道) 整備 !

おもな内容

- ・本陣山登山道整備作業 … P 2
- ・ふれあいサロン … P 3
- ・旧大湫小学校思い出 … P 4
- ・青少年育成町民会議 … P 5
- ・「大湫中学」備忘録 … P 6～P 7
- ・「ファミリー菜園」 … P 8～P 9

本陣山登山道整備作業 6/3 (日)

今年度の「夢づくり地域交付金事業」である『本陣山登山道整備』作業が町民のみなさんによって行われました。

今回は、登山道（3コースと尾根道）と駐車場周辺の整備作業です。



生き茂っていた登山道が段々すっきりしていきます。



休憩も大事！水分補給を忘れないでね…



報道のお姉さん、気を付けてよ！



眺めが良くなったのぉ～・・・

空気もおいしいし、マインスイオンがたっぷりやわぁ・・・



参加されたみなさん、お疲れ様でした。次回の作業もよろしくお願ひしますね・・・。



ふれあいサロン「認知症のイロハ」 6/9 (土)

社会福祉協議会大湫支部と大湫公民館主催のふれあいサロンが開催されました。今年度は、地元「大湫病院」から精神保健福祉士の先生方をお招きし、「認知症」についてお話をしていただきました。



杜協大湫支部長（繻織氏）のあいさつでスタート

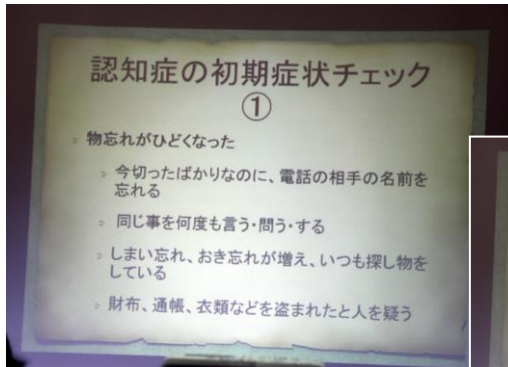
方言で話されて、親しみやすく分りやすかったです。



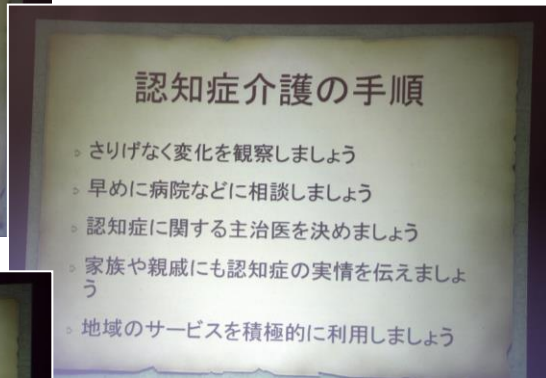
富田貴士先生



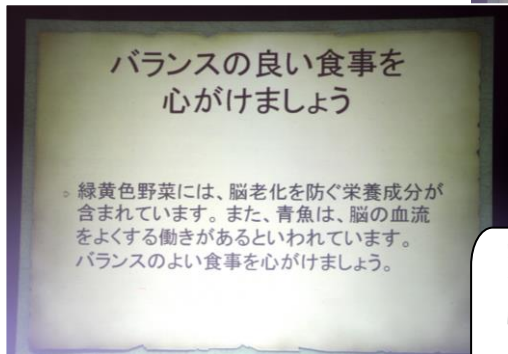
伊佐地薫先生



- 認知症の初期症状チェック ①
- 物忘れがひどくなった
 - 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
 - 同じ事を何度も言う・問う・する
 - しまい忘れ、おき忘れが増え、いつも探し物をしている
 - 財布、通帳、衣類などを盗まれたと人を疑う



- 認知症介護の手順
- さりげなく変化を観察しましょう
 - 早めに病院などに相談しましょう
 - 認知症に関する主治医を決めましょう
 - 家族や親戚にも認知症の実情を伝えましょう
 - 地域のサービスを積極的に利用しましょう



バランスの良い食事を心がけましょう

緑黄色野菜には、脳老化を防ぐ栄養成分が含まれています。また、青魚は、脳の血流をよくする働きがあるといわれています。バランスのよい食事を心がけましょう。

アレッ！私の事やわあ！！昨日、食べた物わすれたもん…

大丈夫やわ、そんなの私はしょっちゅうやで…

ほやけど、気いつけなあかんにい…！

どうやって気をつけるや？

どうしたらええか、今日教えて貰うんやにい…



みなさん、真剣に聞き入ってました。いつまでもお元気で……。先生方、ありがとうございます。

旧大湫小学校

“ありがとう”

宮地真美子

昭和36年生まれ、私の小学校も思い出は、校舎から運動場へと長い長いすべり台がいき、プールがいき、校歌がいき、そして創立100周年記念があり、と沢山ありますが、どの出来事が先で後なのか・・・。



長い長いすべり台

月日が流れ、時代も昭和から平成に。
昨年の夏、町民の方が学校の門坂の所で手を合わせ拝んでみえる姿を目にしました。胸がいっぱいになりました。



竣工式（プール）

今は、旧大湫小学校跡地として、宿場の案内書に紹介されています。

本陣山から初夏の心地よい風と一緒にどこからか聞こえてきませんか。

♪ はるかにつづく雲の峰・・・

・・・ 心やさしく美しい 大湫小の私たち ♪

ありがとう

次回は、神田区の大内富時子さんです。

釜戸中閉校記念事業より

『さよなら・ありがとう 釜戸中学校』

31年（来年）3月の閉校に向けてさまざまな催しが行われていますが、大湫町においても公民館前に区長会や大湫町コミュニティ推進協議会役員の手で横断幕が、そしてカウントダウンの看板や幟をかかげました。



「大湫町の青少年は大湫町民の手で、 みとめて、ほめて、はげまして、みんなの力で健やかに」

青少年育成推進員 向井一峰

今年度の青少年育成町民会議は、6月12日に大湫公民館で行われました。多くのことが活発に話し合われましたが、印象的なことについてレポートいたします。

区域内に青少年育成の拠点となる保育園・小中学校を持たない大湫町ですが、来年度からの「瑞浪北中学校」の統合により子どもたちと地域とのつながりがさらに薄れがちになる恐れがあります。そこで大きな役割を担うのが「集まろう会」と「大湫子ども会」の活動です。今年度もコミュニティ推進協議会の関係組織との連帯のもとに、大湫太鼓を始め「田んぼの学校」、サツマイモづくり、町夏祭り・文化祭参加等、様々な活動を予定しております。



最近の、携帯ゲーム機やスマホ等の普及は、子どもたちの交友関係を無限に拡大させ、親や教師、地域の大人などの見守りの限界を超えていく状況にあります。使用の長時間化や子どもたちどうしのネット上でのいじめなどの問題もさることながら、子どもたちが悪意ある大人によるネットを介した犯罪の直接の被害者になるケースも後をたちません。子どもたちにスマホを買い与えて使用を認める前提として、親もしっかりと勉強して子どもと話し合い、家庭内での使用ルールをきめること、子どもの成長に応じたフィルタリングを設定することが急務です。また周りの大人たちも、たんに“ついていけない”と嘆くだけではなく、地域社会にとって最も大切な、次代を担う子どもたちの育成のために常に深い関心を持ち、家庭と地域と学校が、情報や考え方を共有できるように、積極的に取り組む必要があります。

ここ数年、有難いことに、大湫町の自然や歴史に魅力を感じてもらえる若いご家族の転入が促進され、小さなお子さんたちも増えつつあります。安心して子育てができる仲間づくりの場として「集まろう会」などの世代間交流の場をさらに充実していくとともに、地域の各種行事を積極的に捉え、活かしていくことも大切になっていくと思います。

「大湫中学」備忘録（1）

一九四五（昭和二〇）年八月十五日
日の「玉音放送」により、国民は戦争に負けたことを知りました。この敗戦により教育現場も大きくかわってきます。

今年度末（二〇一九年三月）に釜戸中学は閉校され、日吉・瑞陵・釜戸中学の三校が統合し「瑞浪北中学」となります。この統合により、大湫中学が遠い過去・忘却の彼方に追いやられてしまうかもしれません。そのため誕生から釜戸中学と統合するまでを「備忘録」として、記録にとどめることを試みました。

1. 敗戦が日本の教育を変えた

戦争中、国民学校令（一九四一年公布）により教育も戦争推進の役割を担わされていきました。敗戦により国民学校令が廃止され、六・三・三制の学制

改革が実施されます。それまでの国民学校の初等科が「新制小学校」に、高等科が「新制中学校」となります。この改編によって青年学校と中等学校の一・二年生も「新制中学」のそれぞれの学年に編入となりました。

学制の変化も教育の大きな変化ですが、その変化を国民が実感することになるのは、教育勅語の扱いです。学校教育に教育勅語を用いないことが国会において決議（一九四六年十月）されたのです。

2. 大湫中学の誕生

新制大湫中学が発足したところ、土岐郡大湫村は「人口七百余戸数百四十余戸の県下最小の村（人口に於いて）」でした。当初、「隣村釜戸村との組合立中学校が設立されるよう県の決定」がありました。大湫国民学校長の森川清爾が中心となり、直接文部省に嘆願書を出したのです。大湫村

の特殊性を考慮し、「大湫村立大湫中学校」の設立を願うものでした。この村民の強い願いが叶い、一九四七（昭和二二）年四月の新学制実施と軌を一にして「大湫中学校」が誕生。五月五日に開校式。「熱烈たる村民の総意」による開校でした。その日はまさに「大安」吉日でした。

大湫の新しい中学校教育は、大湫小学校校舎を借りた教室で始まりま
す。岐阜県土岐郡大湫村立大湫中学校の誕生です。全校生徒六四名（男子三名、女子二名）、学級数三クラス。
「大湫国民学校」の森川清爾⁽¹⁾が大湫中学の初代校長となります。教員は、岐阜市から篠田政一教諭、大湫国民学校から奥村重教諭、新任助教諭の愛知時夫。さらに八月一日からは安藤富代教諭が恵那郡から赴任しました。専任五名、兼任一名による指導体制⁽²⁾でした。

(1) 森川清爾は、一九二七（昭和二年に

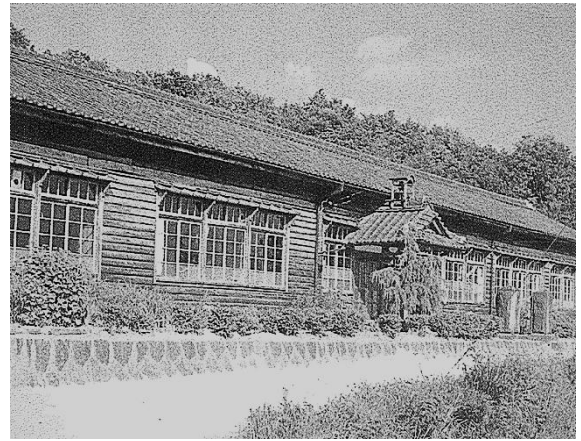
岐阜県師範学校(現岐阜大学)を卒業し、妻木・釜戸、岐阜市内の小学校教員を経て、一九四四(昭和十九)年、大湫国民学校長に就任。当時、県下で最も若い校長として話題となり、一九六三(昭和三八)年東濃教育事務所次長に就任している。一九六五(昭和四〇)年没。

清爾は恵那郡川上村から大湫宿森川本家(通称「西森」)の養子となった祖父義一の初孫にあたる。(瑞浪のふるさと人物史編集委員会編(1955)『瑞浪のふるさと人物史』瑞浪市退職校長会)

(2)翌年三月一日、加藤周蔵教諭(職業科)が新任で赴任。

3. 新制大湫中学の教育

初代校長森川清爾は、食糧難にあえぎ栄養不足だった児童生徒を何とかしようとして、学校給食を行います。県下で初めての試みでした。彼は自らの土地を提供し学校園とし、いも・米・大豆を作らせ、「山で炭を焼き、子供と共に作業をして学校で昼食をとらせた」(『瑞浪のふるさと人物史』)の



当時のカ

リキュラム(時間割)は、国語に重点がおかれ、次いで社会、数学・理科・職業(農業)、それに習字が必修科目。

ています。

初年度の卒業生は「全校生徒が働 きながら学ぶという自主独立精神を 培うべく野外授業も行われていまし た。(中略)学校行事は、富士見台登山、弁論大会、釜戸中学校での合唱交 流会等々おこなわれました。そして修 学旅行は岐阜市内見学、旅館『四季の 里』で一泊、お米を持参しての旅でし た」(4) (昭和二二年度大湫中卒業生 小栗 ひろ子)と回想しています。

必修科目の時間数は、週三〇時間。選 択科目が週四時間ありました。月曜日 から金曜日は、毎日六時間授業。土曜 日四時間授業。

五月十二日、「三重県の富田浜方面 へ修学旅行」(3)。秋季運動会(十月)・ 秋季遠足運動(十一月)、さらに三年 生は、一泊で岐阜市方面に修学旅行 (十一月)・椎茸栽培講習会(二月)・ 学芸会(三月)。多彩な学校行事です。 この教育は生徒の心にしつかり届い

大湫中学の教育は学外の教育関係 者からも注目されていきました。一九四 七年六月、「東部第一部落実験学校」 に指定され、「自主的学習態度の養成 並びに発表能力の養成」をテーマに、 十二月と翌年の三月に研究発表会を おこないました。(文責 長谷川明)

(3) 全学年で実施した日帰りの社会見学か？
(4) 記念誌編集委員会(1998)『釜戸中学校 五十周年記念誌 追憶 我が母校』瑞浪市 立釜戸中学校

集まろう会

「ファミリー菜園」 出来ました!

「ファミリー菜園」に参加して

青木 宏

先日行われた集まろう会のサツマイモを植えるイベントに、子供2人と参加させてもらいました。初めての経験でしたが、ベテランの方に教えてもらいながら楽しく苗を植えることができました。子供が積極的にじょうろを持って水を遣ってくれるのを見て嬉しかったです。地域の沢山の友達とわいわい作業するのが子供達も楽しかったようでした。その後は“棚橋さんの家で朴葉寿司を作ったよ”と報告してくれました。おいしかったらしく僕の分はあり



ませんでした。

それ以外にも個人で小さな畑を貸してもらって、そこにはトマトとオクラを植えています。夕方散歩の時に子供と見に行くのですが、いつも他の畑の方が水を遣ってくれており、そんな所もとても心がなごみます。

これから夏が過ぎ、秋になってイモ掘りができることを子供達も今から楽しみにしています。

子どもを見守りたい

棚橋和代

大湫小学校が統合すると、地域のみなさんと子ども達、家族同士のふれあいの機会が薄れていくようでした。そんな時、助けられたのが太鼓でした。ふたたび子ども達、親子が集える場が起き、「まるで家族太鼓みたいね」と呼ぶようになりました。この太鼓をこ



れからも集まろう会の大柱として繋いでいきたいと思っています。そしてもう一つ『自然と遊ぼう会活動』として、

ファミリー菜園を始めました。菜園の手入れをしながら家族同士のふれあいの場になっています。豊かな自然の中で遊び、近所の人達と対話し、大湫良さを見つけ、伝えて、そして親子同志も仲良く交流出来ることを願う中で、この菜園も近くで安心してみんなが集える広場があったらいいねと話し合っています。「自分達の広場は、自分達で」をモットーに、みんなで力を合わせて進みたいと思います。



大湫の宝もの

須山教子



空いた畑をお借りする事ができ、集まるう会ではファミリー菜園を五月から家族でスタートする事になりました。

地域の人に色々指導して頂き、うねの作り方から学びました。何もかも初体験でした。

親子で参加する姿は、とても楽しく、なごやかで仲間も増えました。作業中もミミズやカエルが現れ、子供の声がだんだん大きくなり、地域を元気づける源だと感じました。



私が最初にこの町の暖かさを感じた事は、夕方流れる子供の声の放送でした。地域の人に対する感謝の気持ち

をしつかり伝える声が本当にすばらしい事で胸が熱くなりました。

これからも地域の皆さまとしっかり子ども達を見守っていききたいです。また、活動を通してみんなでステップアップして行きたいと思えます。野菜の収穫もうまくできるかちよつと不安ですが、楽しみにしています。

地域の皆さま、ご協力して頂きありがとうございます。これからもよろしくお願いします。



盆踊り練習日

日時：8/1（水）
8/8（水）
19：30～

会場：大湫公民館

*詳しくはチラシを！



六月の句

山口雪子

軒に干す真菰まこもの青さ匂ひけり

四里よんりとふ湖岸通りの緑雨りよくうかな

天野辰代

梅雨寒じていや寺庭の地蔵も目を伏せり



旅行靴たたき三和土を濡らす梅雨の朝

丸森だより

6月の丸森から

訪れた方(6/24まで)

町外から		町内		合 計	その内 (外国関係)
大人	幼小中高	大人	幼小中高		
642	1	63	10	716	31
				昨年6月758人	
				H30,4月～	3,248人
				オープンから	14,461人

(団体)

*15団体(203人)・・・ツーリズム(3)、トラベル日本(1)、旅人企画(2)、阪急ツアー

(1)、

坂祝郷土史会、山旅人、Walk Japan(4)、名古屋ツアー(1)

(最近の様子)

*旅人企画が公民館を食事場所として利用(使用料金)、**地元で食事(五平等)**を希望

望

*団体への引率案内を実施…………丸森から要請(ガイドの安藤・玉置)

ボランティアの会への要請(安藤・玉置)

*6月後半は、外国人も一休み(梅雨・暑い)

*釜戸楽市へ参加(6/24)・・・丸森の宣伝と販売品

7月の丸森事業 から、

① 観音堂絵天井拝観(お盆期間を中心に)

1回目	2回目	3回目
7/14(土)	7/15(日)	7/16(月)海の日
時間 (13:00～14:00)		

*市の広報7/1号に掲載、市内公民館等へチラシ配布済み

*引率案内・・・職員・ボランティアの会へ要請

② 館内展示

*風を呼び、涼しさを体感してもらう

(風鈴をつるす)



③ アンケート調査(その1)

*6月下旬から、20名に往復はがきを送る。

(東京、大阪、愛知、名古屋市、岐阜県内、東濃地方、市内……)

④ ボランティアガイドの会主催の研修に希望参加(四ツ谷から大井宿まで)

「ごへだ」で、大・“パーティ”

大湫町足又区の女性たちが「ごへだ」パーティを開きました。「ごへだ」とは、いま NHK の「朝ドラ・半分、青い」で“ごへいもち”として「全国区デビュー」したソウルフード。実際には「夜明け前」（島崎藤村著）で、“御幣餅”と記されていることからすれば、2 度目のデビューともいえま

す。
6 月 8 日、梅雨入りして雨が心配されていましたが、晴。蒸し暑い日です。午前 8 時から足又地区公民館の掃除から始まりました。「御幣」状にした「ごへだ」が炭を熾し

うまいことたれ
付かんわ



とタレづくりを女性陣がおこない、男性陣
ます。日差しと炭火に照らされて、串に付
けられたお米の塊、“ごへだ”を素焼き。

その後タレを付けてこんがり焼き上げます。
香ばしい匂いが辺りに漂い始めました。

区長さんらは、足の悪い皆さんを車で迎えに回
りました。集まった皆さんは、お互いに「変わら
んねー」「調子はどうだね?」「お父さんの調子は?」
「変わりませんよ」「変わらんことがいいんだがね」
などと話が弾みます。

参加者が持ち寄った、
フキの佃煮や漬け物、タケ

ーティとなりました。帰りには、「ごへだ」のお土
産も。楽しいパーティとなりました。



以下は、タレのレシピです。Y さんに提供していただきました。皆さん
も挑戦しませんか。

醤油たれ(1 升分)

ゴマ 200 グラ 落花生 300 グラ 鰹節 100 グラ 砂糖 400 グラ
醤油 300cc 酒 100cc

味噌たれ(1 升分)

ゴマ 200 グラ クルミ 300 グラ 鰹節 100 グラ 砂糖 400 グラ
酒 100cc 湯 200cc

(文責、長谷川明)

「大湫中学校」の資料をご提出下さい

1) 校章 2) 校歌 をご存知の方は、公民館まで
尚、大湫中学校関連資料をお持ちの方は、ぜひお寄せ下さい。



公民館 TEL : 63-2360

木工教室のましらせ

ー みんなでつくろう遊園地 ー

平成30年 8月5日(日) 高砂ふれあいセンター
9:00 ~ 12:00 参加費 100円 (材料費、保険料含む)

〈申込方法〉
① 申込用紙を公民館に提出
もしくは
② 電話 0572-63-2360
③ FAX 0572-63-0003
④ X-1L ookute@ob.aikai.ne.jp
(参加者氏名、ふりがな、年齢、保護者名、電話番号を記載)

申込締切
7月27日(金)まで

おおくて寺子屋

今年も寺子屋開催！
場所：公民館
期間：7/24～8/9 まで
火・木曜日の週2回
時間：9時～11時30分
対象：小・中学生
内容：勉強、灯ろうづくり (夏祭り展示)

志多らミニコンサート & ワークショップ

和太鼓プロ集団が、今年もやってきます。
場所：公民館
月日：7月16日(祝・月)



大湫病院納涼祭

集まろう会大湫太鼓のみなさんが、太鼓を披露します。
場所：大湫病院
月日：7月21日(土)

どちらも、配布されるチラシをご覧ください

古写真・古文書などを探しています！

瑞浪市教育委員会スポーツ文化課では、大湫の町並みや神明・白山神社例祭の歴史や由来などに関する調査を行っています。

ご自宅に古い町並みや祭礼の様子が記録された写真や文書、日記、絵などの資料をお持ちの方がいましたら、ぜひ下記までご連絡いただければ幸いです。皆さまのご協力をお願い申し上げます。

【調査の概要】

- ・調査対象：大湫の町並み、神明・白山神社例祭の様子や詳細が記録された資料（写真、文書、日記、絵など）
- ・調査方法：お持ちの資料を借用し、写真撮影を行った後に返却します。（写真撮影に同意がいただけない場合は、閲覧後に返却します）
- ・連絡先：瑞浪市教育委員会スポーツ文化課（瑞浪市化石博物館内）

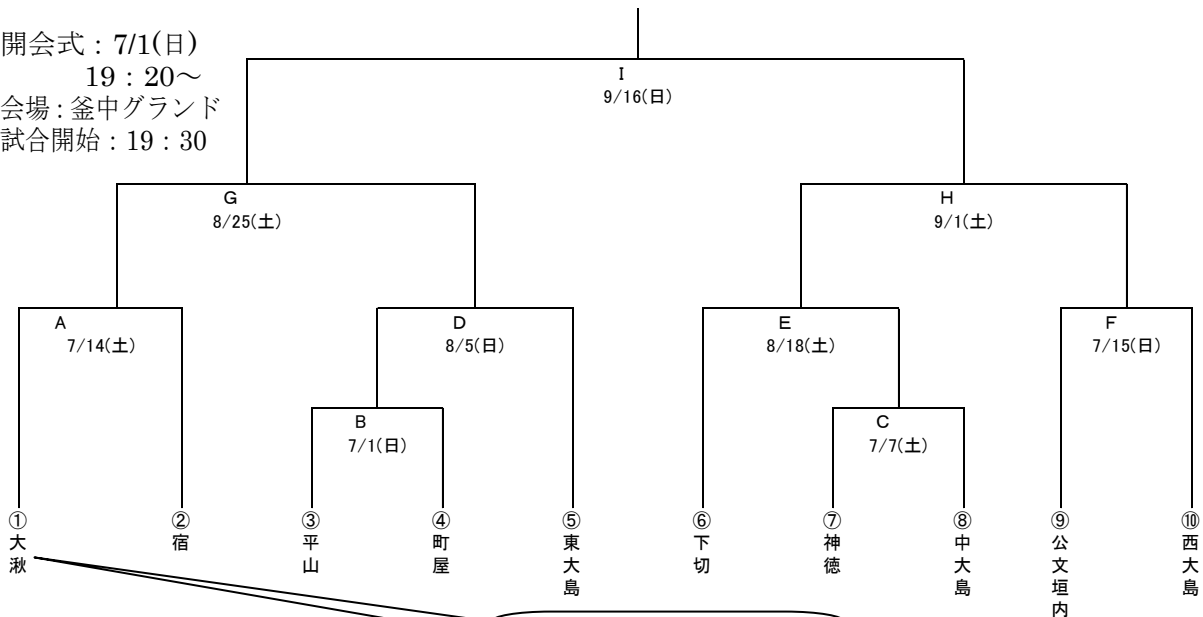
TEL 68-7710 FAX 66-1122

e-mail sportsbunka@city.mizunami.lg.jp

※大湫コミュニティに資料を持ち込む（預ける）こともできます。

釜大区対抗軟式野球大会（ナイター）予定

開会式：7/1(日)
19：20～
会場：釜中グラウンド
試合開始：19：30



大湫町は 7/14(土)です。

※雨天中止の状況により試合日程の変更の場合あり

やはり「少子化」は 気になる

人工衛星より見た地球は綺麗だったと飛行士は言う。何時まで「綺麗な星として存在出来るだろうか。」

「何を馬鹿な」「来年のことも判らぬのに」「精一杯生きても百年だ」。千年先と言っても笑われるのが「落ち」である。

「投稿の種」が尽きて同じ様なことを書いて気が引ける。しかし何と言っても次世代を担う後継者が年々減少するの不安を感じている人は私人ではないだろう。

資源の無い我が国が、経済大国になったのも勤勉な労働力があつたからである。地方で生まれ育って、都会で豊かな人生を送るのが大方のパターンであった。それが今となっては、都市の過密に対し地方の過疎が問題

になっている。

生活環境の悪い田舎には結婚相手が多い。後継者がいない農家は高齢者ばかりで空き屋が続出している。経営条件に恵まれた都市周辺の農家でも先行きの見通しが暗く、農業を志望する若者は少なくなるばかりである。「安全・安心」な農産物の生産が求められているが、食料の自給は難しい。悪いことは「政治が悪い」となってしまう。「愛国心」と言う戦争の亡霊が出て来る。

少子化の原因の一つは、農家の主婦の実態である。経営が合理化されては来たが主婦は忙しい。家事から親の世話、子育てまで、昔と違って難しい時代である。農家の嫁になる女性が少ないのは当然だと思う。

それでも最近、ストレスの多い都会



を嫌って田舎に移り住む若者が多くなって来た。しかし、小中学校の閉校など子育ての環境は悪くなるばかりだ。

ご多分に漏れず、我が大湫も小学校は無くなってしまったが、市の支援を受け、「観光立町」を目指して町民総出のコミュニティ活動を展開している。お陰で空き屋利用も進み、市内でも人口が増加しておる町として市の評価を受けている。可愛い幼児の姿に思わず安堵することがある。

今国会では、働き方改革について審議が行われている。勉強不足で内容については判らぬが、大企業で働く人達のためでなく、農業や中小企業で働く人達が子育てをしながら働くことが出来る制度に改善されることを願うものである。

おしお H30
せら 7月の集まるう会

大湫町コミュニティ
推進協議会
集まるう会

7月の太鼓は.....

7月7日(土) 9時30分～練習. その後、畑の観察.
その後、セタがざりと、「ほっかの店」開店.(和代宅)

7月16日(祝) 志多ら太鼓ワークショップと、ミニコンサート.
ワークショップ 午前10時～午前11時30分
ミニコンサート 午後1時30分～午後2時30分
場所... 大湫公民館

※昼食の用意をしますので(軽食)お持ちの方、お手伝いを、よろしく
お願いします。

7月21日(土) 大湫病院納涼祭に太鼓出演
します。 19:40～19:50
元気に、楽しく、みんなで参加しましょう。

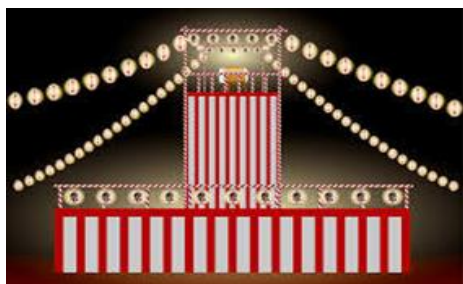


6月16日きねあた瑞浪で、太鼓出演
をしました。家族太鼓を、みな
さんに見てもらったね。応援して下
さった人たち、ありがとうございました。

大湫コミ・公民館からのお知らせ

大湫町夏祭り

開催日：8月11日（土）
18：00スタート
会場：旧大湫小学校グラウンド
（雨天：公民館）



*詳しくは7/15号にてお知らせします。

ご招待券あります（各2名様）
『驚異の超絶技巧！

明治工芸から現代アートへ』

期間：8月26日（日）まで

会場：岐阜県現代陶芸美術館

*詳しくは大湫公民館まで

TEL：63-2360

*大湫宿お休み処

7月の営業は1日（日）・8日（日）・15日（日）・22日（日）・29日（日）です。

“皆様のお越しをお待ちしております”

☆当日（急ぎ）の予約は丸森へお願いします。

TEL：0572-63-2455

オススメ！大湫分室の本 『不便ですてきな江戸の町』

永井義男：著

タイムスリップした、現代人が江戸で生活するとどうなるか。トイレは臭いし、暗い。『駕籠』に乗ってみれば体中が軋み、まるで拷問のよう。当時の暮らしを紙面で体験してみてください。

*おしゃべりサロン「こぶし」

（100円コーヒー）

7月営業日 第2・第4土曜日

営業時間 AM9：00～AM11：00

営業場所 ふれあいセンター

リ・アップ“ひよも”だより

7月のお茶のみ会のおさそい

日時：7月4日（水曜日）

9：30～11：00頃まで

場所：ふれあいセンター

参加費：50円

青色回転灯防犯パトロール

7月のパトロール予定者

7/月上旬：玉置憲政・大内延男

7/月下旬：三輪勝彦・安藤則通

デマンド交通

利用者（大湫～日吉東部）

5月：43便 延べ83名

皆さん、もっと々利用してくださいね。
利用者が少ないと、運行本数が減ってしまうかも・・・！

区長日記

今年の大湫町の夢づくり事業は、本陣山への登山道整備です。第一回目の活動には25名もの有志の方々に参加いただき、現場の点検をすることができたことは、ふる里を良くしたいという町民の皆さんの心意気の表れと嬉しく思うとともに、この一年をかけて大湫町の魅力を更に高めて行きたいと願っています。

恒例の「市長と語る会」では、参加者から人口増加対策・二つの観音堂の文化財指定など、地域の活性化につながる幾つもの提案をいただき、市の総合計画（後期計画）の検討にも繋がるものと期待しております。その際市長から「大湫町は人口増加につながる魅力的な活動をしている地域として市の模範である」との言葉をいただきました。町民の皆さんのご協力のもと、限りある資源・機会を活かして、更にマンパワーの強化を図って参りたいと思います。子供の人数が少なくなり、学校の統廃合が続く昨今ですが、その一人ひとりが、地域の宝物であることに変わりはありません。地域で育てる子供たちとの認識を大切に、今

小中学校で展開されている「あいさつ運動」を、大湫町の青少年育成町民会議の今年のテーマとして一緒に取り組んでいきますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

区長会長 足立

6月1日 定例区長会・幹事会

3日 夢づくり事業「本陣山登山道」整備活動

8日 大湫町「市長と語る会」

9日 社協支部ふれあいサロン・交通安全協会総会

10日 瑞浪市消防操法大会

12日 青少年育成町民会議

13日 釜戸中学校閉校記念人文字空撮・横断幕掲示

14日 みんなの農園「黒豆種蒔」

17日 夏季奉仕作業・瑞浪市主張大会

23日 長寿会花壇づくり・大湫町OB会

24日 古民家再生事業現場見学会

25日 瑞浪市連合自治会

27日 瑞浪恵那道路「道の駅」検討会

28日 土木関係要望現地立会・夏祭り実行委員会

平成三十年七月行事予定

日	曜	予	定
一	日	市中体連	
二	月	財産区全員会議	
三	火	公民館講座「クラフトバンド」	
四	水	リ・アップ「ひよも」	
六	金	定例区長・幹事会 ⑫脳とからだのリフレッシェ教室 (幼)七夕会&こぶし会	
七	土	集まるう会	
九	月	「オオクテ・ツクルテ」実行委員会	
一二	木	健康ミニセミナー	
一四	土	おしゃべりサロン 釜大野球大会(大湫試合)	
一五	日	本陣山登山道整備作業	
一六	月	*海の日/志多らミニコンサート &ワークショップ	
一七	火	結核検診(神田・大湫公民館)	
二〇	金	幼小中終業式	
二一	土	大湫病院納涼祭(集まるう会大湫太鼓出演)	
二二	日	モニタリング調査	
二四	火	大湫寺子屋	
二六	木	大湫寺子屋	
二八	土	おしゃべりサロン/山びこどん 釜戸町夏祭り	
三〇	月	広報委員会	
三一	火	大湫寺子屋	

今月の資源ごみ: 7/19(木) 不燃ごみ: 7/5(木)



編集後記

先日の会議で子どもに対する携帯やスマホ・ゲーム機・ネットに関する話し合いがされました。『わが家のルール』を作ること、親の責任の重大さなど・・・。

大人はどうでしょうか？ある時、電車内では半数以上の人が携帯やスマホを使用していました。驚きです。大事な用事かもしれませんが、全員がそうでしょうか？

中には幼子に見向きもせず、スマホに夢中な親さんも・・・。

こんな記事を読みました。幼い子どもに“今、何になりたい”すると子どもは“ママのスマホになりたい”とありました。

子どものためのルールでなく、大人も子どもに恥ずかしくない行動が必要ではないでしょうか・・・y

訂正…6月号のリ・アップ「ひよも」内の樋田将太↓「翔太」です。お詫び致します



編集発行：大湫町コミュニティ推進協議会 広報委員会
 平成30年7月1日 瑞浪市大湫町 422-1 TEL0572(63)2360
<http://okute-shuku.jp/>